

造山古墳における発掘調査(令和6年度)の 現場公開を行います

市では将来的な史跡の整備を見据え、毎年造山古墳の確認調査を実施しています。一昨年度から後円部墳頂付近を発掘しており、今年度も9月下旬から調査を開始しました。調査も予定通り進行したことから、現場を一般に公開し成果を紹介します。

1 日時

令和6年10月20日(日) 10～15時 ※小雨決行

2 場所

造山古墳(北区新庄下)

3 内容

後円部墳頂付近に残る城郭に関する遺構や古墳の状態を確認することを目的とした発掘です。このたび、曲輪を調査してその構造・構築方法を明らかにし、また、古墳の残存状況を推定できる手がかりを得ることができました。また、本来墳頂部に樹立していたと考えられる埴輪片も出土しています。

過去2年間の調査成果と合わせ、古墳の墳頂部分とその周囲がどのように作りかえられたのか、具体的な変遷をたどることが可能となりつつあります。

普段見ることのできない調査現場を一般に公開し、成果を紹介するものとなります。

【問い合わせ先】


岡山市教育委員会 文化財課 原田 直通086-803-1611 内線3877



現場公開現地



造山古墳における発掘調査箇所の位置

 が今回の発掘調査地（現場公開地）です。